2026 年 11 月 5 日

＜当院の消化器内科において治療を受けられた患者さん＞ 臨床研究のご協力をお願いいたします。

「消化器内視鏡治療における新規局所止血剤の使用経験と使い分けの検討」に関する臨床研究を実施しております。

埼玉県済生会加須病院**倫理審査委員会の審査による委員長の承認を得て、**調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	承認番号第　１１０　号
研究課題名	消化器内視鏡治療における新規局所止血剤の使用経験と使い分けの検討
所属（診療科等）	臨床検査科
研究責任者（職名）	済生会加須病院　臨床検査科　氏名　小瀧 佳恵
分担研究者	済生会加須病院　臨床検査科　氏名　村田 貴司
研究の意義、目的	当院では消化器内視鏡治療における局所止血剤として、非吸収性止血剤「ネスクパウダー®」を使用している。今回、両製剤を用いた症例の止血成績および使用経験について比較検討する。
対象となる患者さん	当院において、ネクスパウダー（2026 年 4 月～2026 年 8 月：18 例）またはピュアスタット（2024 年 10 月～2026 年 8 月：20 例）を使用した計 38 例を対象とする。
利用するカルテ情報／検体　等	カルテから抽出できる、年齢、性別、診断、病院型、処方薬（単剤・併用）、入院歴など。
研究方法	後ろ向きレビューを行い、初回止血成功率、72 時間以内の再出血率、使用経験および操作性について評価する。
研究における医学倫理的配慮について	Ⅰ．被験者の尊厳及び人権の擁護 ヘルシンキ宣言に基づき、被験者の尊厳・人権およびプライバシーを十分尊重する。

	Ⅱ．被験者の個人情報の保護 診療情報は匿名化して管理し、個人を特定できる情報は研究に用いない。 Ⅲ．被験者に理解を求め同意を得る方法 オプトアウト方式により研究内容を公開し、不同意の機会を保障する。 Ⅳ．研究等によって生ずる被験者への不利益及び危険性並びに医学上及び社会貢献の予測 本研究は後方視的な調査であり、被験者への不利益は生じない。
お問い合わせ先	臨床検査科　小瀧 佳恵・村田 貴司 済生会加須病院　（電話：0480-70-0888）

既存の検体や診療記録（カルテ情報）、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者さんを直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

お問い合わせにより、研究計画書の閲覧が可能となります。

研究対象の患者さんについては、研究内容を知るという目的の限りにおいて、研究計画書を閲覧することが可能です。それ以外の目的で研究内容の閲覧希望がある方、または研究対象の患者さん以外でご興味がある方については、個別に対応させていただきます。

研究への協力を希望されない場合には、お問い合わせ先までご連絡ください。

本研究は、患者さんのご協力により成り立っております。研究対象への組み入れを希望されない患者さんは、お手数ですが上記のお問い合わせ先までご連絡ください。組み入れをご希望されない場合でも、今後の診療行為に影響が出ることは一切ありません。